

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

a

男子 女子 回戦 準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 グリーンアリーナ神戸

Aコート

チーム名	総得点				総得点	チーム名	
富岡東高等学校	19	[	10	—	11	]	名古屋経済大学市邨高等学校
			9	—	15		
				—			
				—			
				—			
			7mTC				
					26		

4日目準々決勝第1試合は学校にとって今大会が最後の出場となる富岡東（関東・群馬）と昨日の

延長戦を制し一つでも多くの試合を目指す市邨（東海・愛知）との対戦である。富岡東のスローオフ

から試合開始。先制点は市邨で落ち着いた立ち上がりを見せた。序盤は両チーム得点機会はあるものの

膠着状態が続き、開始8分以降に試合が動き出す。中盤は一進一退の競り合いが続き、市邨に退場者が

いる中、富岡が同点に追いつく。その後両者譲らずの展開から、市邨8番と4番が続けてシュートを決

め、開始20分富岡がTO。終盤になっても両チーム速攻を活かして、富岡は残り3分から2番のサイド

シュートで同点を決めるも、すぐさま市邨は応戦して6番が得点、前半を11対10で折り返すことに成

功する。後半開始直後、市邨は2点連取でリードを広げるが、富岡も果敢に攻めて食らいつく。しかし、

市邨は各選手慌てることなく、着実に得点を挙げ、開始9分に富岡はTO。中盤に入っても市邨は得点

チャンスを逃さず加点し続ける。たまたま富岡は3回目のTO。その後も市邨の流れは変わらず、主将

6番が5連続得点をするなど優勢に試合を展開し、市邨が19対26で勝利し準決勝に進出した。

2018年 3月 27日

記載者氏名 沖谷 晃一郎

平成29年度 第41回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

b

男子 女子 回戦 準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 グリーンアリーナ神戸

Bコート

チーム名	総得点		総得点	チーム名	
県立旭丘高等学校	21	9	—	16	大分等学校
		12	—	12	
		—	—	—	
		—	—	—	
		—	—	—	
		7mTC			

全国大会初出場で前日浦添商業を破って勢いに乗る旭丘と圧倒的 DF 力からの速攻が武器の大分

との対戦。スローオフは旭丘。先制点は旭丘⑧がミドル決める。2分経過後大分⑨のミドル、③の逆速攻⑩のポストシュートなどで5連続得点。12分旭丘②のポストシュートなどで巧みにボールをコントロールする大分に粘りを見せるが13分9対4の5点差がついた所で旭丘 T.O。26分大分①の好セーブもあり前半は16対9と大分が7点リードで終了。後半先制点は大分⑨のミドル。その後、一進一退の攻防が続き、10分を経過し互いに多彩な攻めで全く譲らず交互に得点を重ね、互角の展開となり19対11。13分旭丘の連続得点で20対14となり大分 T.O。直後に大分⑩のサイドシュートが決まる。18分大分③から⑩の巧みなコンビネーションなどで24対14と大きくリードを広げる。旭丘は焦りからなかなか自分たちのペースを掴めず、点差は詰まらない。21分旭丘⑧のミドルシュートが決まり流れを掴み7点差まで詰め寄る。しかし、大分③を起点とした視野の広い攻撃を止めることができず28対21で大分が準決勝に駒を進めた。

2018年 3月 27日

記載者氏名 宮崎 慶仁